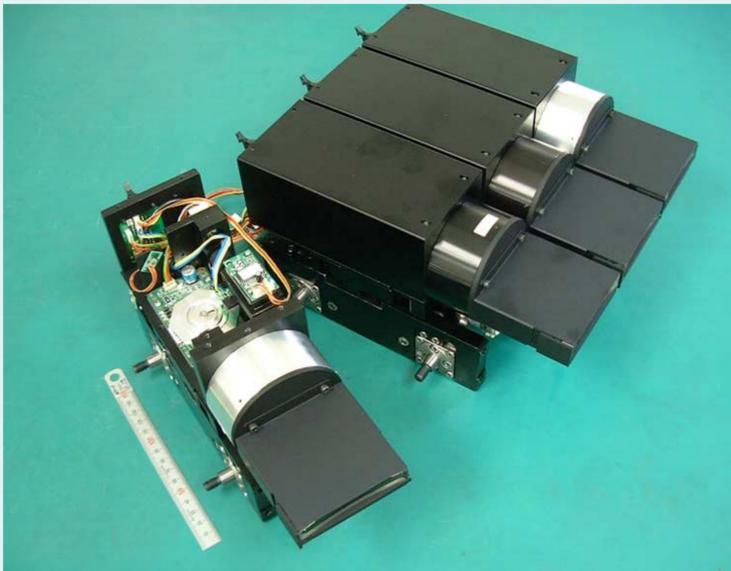


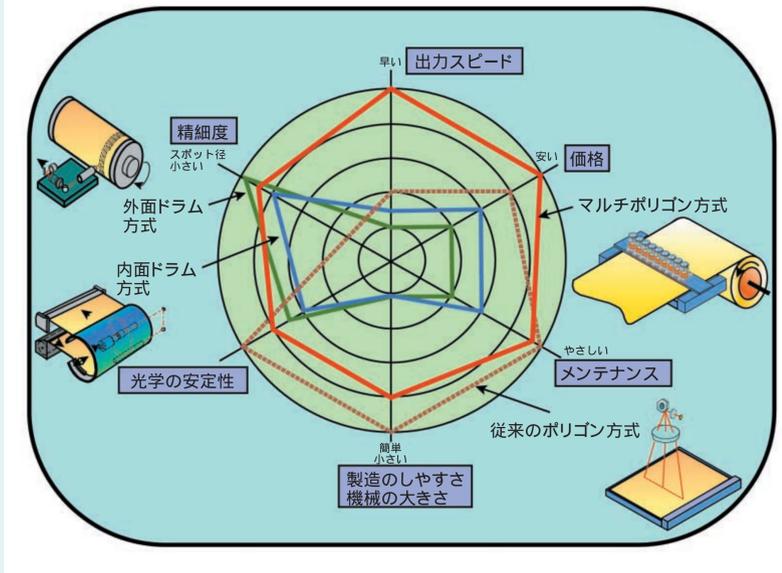
# 高精細プリンター用のマルチ対応光走査装置

■ 新規事業志向型研究開発成果展開事業/光走査装置プロジェクト リーダー 小俣公夫、サブリーダー 新田 勇

マルチポリゴン光走査装置外観



印刷用CTPにおける走査方式の違いによる特性比較



日本機械学会：2001年度 年次大会（福井）8月28日  
機素潤滑設計部門企画（W19）トライボオリエンテッド・テクノロジー

## レーザー感光材料評価用システムへの応用

レーザーに感度を持つ感光材料の評価用に製作した装置です。レーザー走査による感光材料の書き込み実験及び評価が低コストにでき、なおかつ自由度の高い実験が可能です。画像データはビットマップ形式を用い、パソコンから入力可能で2540dpi時80×80mmを出力する事が可能です。さらに評価後は、この走査ユニットを多数個つなぐ事により広幅の感光体を走査することが可能になりますので製品化を視野に入れた評価が可能となります。

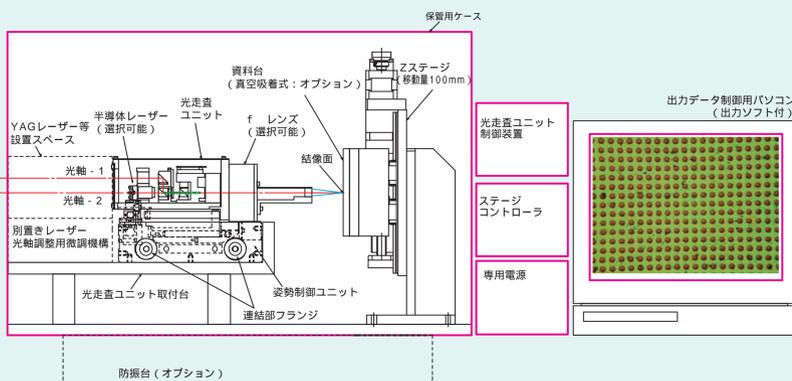
## マルチポリゴン光走査装置の仕様

- 走査方式 : ポリゴンミラーとf レンズによるレーザー走査
- 解像度 : 2540dpi
- プロセススピード : 26.67mm/sec
- レーザー光源 : 半導体レーザー波長650、830、780、405nm
- 結像面スポットサイズ: 12±5μm(650nm使用時)
- 1ユニット走査幅 : 80mm
- マルチポリゴン化した時の走査幅: 80×連結ユニット数
- 主走査方向位置制御 : 専用電子制御回路
- 副走査方向位置制御 : 専用3軸位置制御パルスモータステージ
- アプリケーション例 : 印刷製版CTP装置

プリント基板直描装置

感光材料評価用レーザーシステム

レーザー計測



お問い合わせ先  
 科学技術振興事業団 光走査装置プロジェクト 担当: 小俣公夫  
 TEL:048-836-2788 FAX:048-836-2790 E-mail:k-komata@sweet.ocn.ne.jp  
 新潟大学工学部機械システム工学科 新田研究室 担当: 菅野明宏  
 TEL&FAX\*025-262-6807 E-mail:kanno@tmtribo4.eng.niigata-u.ac.jp